

# 宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可申請書 記載時の留意点

様式第二

## 宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可申請書

提出日となっているか確認

法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員（代表取締役や取締役など）住所氏名をかつこ内に記入

法人であるときは、当該法人名住所代表者名を記入する。  
未定のときは、「未定」と記載し定まってから工事着手前に届出することも可

工事をしている区域の面積を記入

宅地、農地等又は公共施設用地（庁舎・図書館など）のうち該当するもの及び建築物等の建築の有無等の具体的な内容をかつこ書きで記入

溪流等への該当の有無のいずれかに○印  
・溪流等とは、山間部における河川の流水が継続して存する土地その他の宅地造成又は特定盛土等に伴い災害が生ずるおそれが特に大きいもの  
・具体的には、地形図等を用いて判読された溪床勾配10度以上の一連の谷地形であり、その底部の中心線からの距離が25m以内の範囲

各施設ごとに番号をつけて、それが平面図と照合できるようにする。  
※二擁壁、ホ壁面崩壊防止施設、へ排水施設について、番号・構造・高さ・延長が記載された別紙を添付しても良い。その際は、その欄へ「別紙のとおり」と記載

地表面と崖面以外の法面の保護方法を記載  
例：舗装工、路盤工、締固めの実施、植生工・張りコンクリート・法面とは逆方向に僅かな勾配をつけるなど

申請日の30日後（土日祝含む）の日付を記載するか「許可日」と記載

宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入  
例：農地法・建築基準法・土壌汚染対策法に基づく手続の状況  
赤道・青線に関する手続の状況

宅地造成及び特定盛土等規制法（第12条第1項、第30条第1項）の規定により、許可を申請します。		※手数料欄		
年 月 日				
島根県知事 殿		申請者 氏名		
1	工事主住所氏名（法人役員住所氏名）	（ ）		
2	設計者住所氏名			
3	工事施行者住所氏名			
4	土地の所在地及び地番（代表地点の緯度経度）	緯度： 度 分 秒、経度： 度 分 秒		
5	土地の面積	平方メートル		
6	工事着手前の土地利用状況			
7	工事完了後の土地利用			
8	盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土		
9	土地の地形	溪流等への該当 有・無		
10 工 事 の 概 要	イ 盛土又は切土の高さ	メートル		
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積	平方メートル		
	ハ 盛土又は切土の土量	盛土 立方メートル	切土 立方メートル	
	ニ 擁壁	番号	構造	高さ メートル
				延長 メートル
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ メートル
				延長 メートル
	ヘ 排水施設	番号	種類	内法寸法 センチメートル
				延長 メートル
	ト 崖面の保護の方法			
チ 崖面以外の地表面の保護の方法				
リ 工事中の危害防止のための措置				
ヌ その他の措置				
ル 工事着手予定年月日	年 月 日			
ロ 工事完了予定年月日	年 月 日			
ワ 工程の概要				
11	その他必要な事項			
※受付欄	※決裁欄	※許可に当たって付した条件	※許可番号欄	
年 月 日			年 月 日	
第 号			第 号	
係員氏名			係員氏名	

第12条第1項・・・宅地造成等工事規制区域  
第30条第1項・・・特定盛土等規制区域  
どちらかに丸をつける

法人であるときは、当該法人名代表者名を記入する。

法人であるときは、当該法人の役員住所氏名を記入する。資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは、担当者氏名を併せて記載し横に○印を記載

工事をしている区域の所在地及び地番は全て記入  
※所在地及び地番の一覧表を添付しても良い。  
その際は、欄へ「別紙のとおり」と記載

代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入

宅地、農地等又は公共施設用地（庁舎・図書館など）のうち該当するものを記入

- (1)平地盛土  
・勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土
  - (2)腹付け盛土  
・勾配1/10超の傾斜地盤上において行われる盛土
  - (3)谷埋め盛土  
・谷や沢を埋め立てて行う盛土
- ※複数選択可

盛土・切土が無い場合は「0」を記入  
土量計算書を添付

擁壁やブロックの設置などを記載  
※法面などが崖（30度未満）でない場合は崖面がないため「崖面なし」と記載

立ち入り禁止措置・ガードマンの配置・工事看板の設置などを記載

工種ごとに工程の概要を記載する。  
工程を記載した別紙を添付しても良い。  
その際は、欄へ「別紙のとおり」と記載

〔注意〕  
1 ※印のある欄は記入しないでください。  
2 申請者、1欄の工事主、2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。  
3 1欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。  
4 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは、氏名の横に○印を付してください。  
5 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。  
6 4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。  
7 8欄は、該当する盛土のタイプに○印を付してください（複数選択可）。  
8 9欄は、溪流等（令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付してください。  
9 11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。